

## 平成29年度助成金贈呈式 26団体に助成金計5600万円寄贈



リカバリーサポート・ネットワーク  
西村直之代表理事

社会貢献大賞の発表後に、平成29年度助成金贈呈式を開催。2016年11月14日から12月16日まで、全国の社会福祉協議会や市民活動センターなどでチラシやWebを使い助成要領を告知。211件の申請の中から計26団体に助成金計5600万円の寄贈を決めた。

平成29年度の助成事業は昨年同様に、一般助成金は「子どもの健全育成支援」、特別助成は「東日本大震災と熊本地震についての災害復興支援」が選ばれた。

また、特命助成として、リカバリーサポート・ネットワークの「ぱちんこ依存問題に関する相談および回復支援」事業が1000万円の助成認定を受けた。

助成認定を受けたりカバリーサポート・ネットワークの西村直之代表理事は、「日本のNPOの制度は、非営利と言いながら非課税ではない。事業契約をとる際に、収益として税金がかかってくる。活動している中で、この税金がなければあと数人が助かったのと思うことがある。だがこの助成金は非課税。もらったお金がそっくりそのまま社会に還元できる。そういう意味で、こうしたカタチの社会貢献活動は本当にありがたい」と感謝の意を述べた。